

科目名	臨床心理査定演習Ⅱ [院]					単位	2.0
担当教員	大住 誠						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	1, 2	授業番号	3686

●授業のテーマ

真理アセスメントには投影法や質問紙法などが存在する。実施する際にはそれを組み合わせて行うが、アセスメント自体がすでに治療者とクライアントとの間の治療関係を成立させる媒介になり、心理療法そのものでもある。ここでは、各種の検査法の外に、箱庭療法やコラージュ療法の体験的学習も行う。

●到達目標

心理アセスメントの種類について説明し、実際に空間配分法、風景構成法、バウムテストなどを実施するとともに、箱庭療法、コラージュ療法の体験学習を行い、それらを実際の臨床で実施出来るようにする。

●学習内容(授業概要)

- 1、心理査定の種類
- 2、テストバッテリーの組み方
- 3、空間配分法
- 4、バウムテスト
- 5、風景構成法
- 6、コラージュ療法
- 7、箱庭療法等

●学習内容(授業計画)

授業概要で示した原則的には授業概要で示した順序で行う。

●準備学習・事後学習の内容

特になし

●成績評価方法・基準

査定の結果や箱庭療法等のレポートを実施して、どのくらい体験的に習得出来たのかを評価する

●テキスト(必携)

- 1、箱庭療法入門 河合隼雄他 誠信書房
- 2、その他は授業時に指示する

●参考文献/その他

授業時に指示

●履修上の注意

欠席しないこと

